

演習Ⅳ

科目ナンバリング SEM-402

必修 2単位

吉田 貴明

1. 授業の概要(ねらい)

この演習では、租税行政を中心として、行政をめぐる法分野を広く対象として取り扱います。重要な判例を素材として、租税法・行政法に関する知識を身に付けることがねらいです。具体的な進め方については、グループに分かれ、賛否いずれかの立場から討論を行う、という流れを予定しています。

2. 授業の到達目標

以下の2点を目標とします。

- ①租税行政をはじめとした多様な行政に関連する事案を調査し、その成果を外部に発信できるようになること。
- ②自分の主張を正確に表現できるようになるとともに、他人の意見を理解したうえで、結論に至るための建設的な議論を行うことができるようになること。

3. 成績評価の方法および基準

演習への貢献度(討論への参加態度)およびレポートにより評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

中里実ほか編 『租税法概説(第3版)』 (有斐閣)

曾和俊文ほか 『現代行政法入門(第4版)』 (有斐閣)

参考文献

小塚真啓編著 『高校生のための税金入門』 (三省堂)

大橋洋一 『社会とつながる行政法入門』 (有斐閣)

中里実ほか編 『租税判例百選(第6版)』 (有斐閣)

大橋真由美ほか 『START UP 行政法判例50!』 (有斐閣)

5. 準備学修の内容

充実した討論を行うためには、各回の内容についてテキストや参考文献を読み込む等、入念な事前準備が必要です。

6. その他履修上の注意事項

租税法・行政法に関する知識が必要とされるため、「税法」および「行政法」を事前に、または、並行して受講することが強く望まれます。

なお、これまでに学修したことのない履修者は、参考文献に掲げた入門書を通読しておいてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション, テーマ設定, 事前準備1
- 【第2回】 討論1
- 【第3回】 事前準備2
- 【第4回】 討論2
- 【第5回】 事前準備3
- 【第6回】 討論3
- 【第7回】 事前準備4
- 【第8回】 討論4
- 【第9回】 事前準備5
- 【第10回】 討論5
- 【第11回】 事前準備6
- 【第12回】 討論6
- 【第13回】 事前準備7
- 【第14回】 討論7
- 【第15回】 総括: 租税法・行政法